

# どう並べばいいのかな

全体学習 15分

## 【学習のねらい】

つなげると順番になっているカードの内容を互いに詳しく言葉で説明しあい、全体内容と自分の位置づけを考えながら、順序よく並ぶことができる。

(コミュニケーション・自己表現・他者理解)



## 【準備するもの】

- ・人数分のカード  
(どう並べばいいのかなカード)

## 【進め方】

- (1) 1グループ(4～8人程度)に分け、絵の入ったカードを1人1枚配る。
- (2) 「配布したカードの絵をもとに、できるだけ詳しく情報交換しながら、その絵の順番をお互いに考え、自分がどのような位置へ移動すれば順序よい並び方ができるかを考える活動です。」
- (3) アクティビティのやり方を説明する。  
「絵の内容は、他の人に話して相談しても結構ですが、絵を他人に見せてはいけません。並び順については、各自相談して順序よく並んでください。」  
「並び終わったら、グループのみんなで手を挙げて合図をしてください。」  
「時間は10分です。では、始めてください。」
- (4) ファシリテーターは、手を挙げて合図をしたグループに行き、答えを確認する。
- (5) まとめをグループで行う。  
「間違っただのは、どんなところに配慮が足りなかったのでしょうか」  
「成功した理由はどこにあったのでしょうか」

## 【留意点】

参加者がイメージをふくらませ、全体の中で自分がどの位置なのかを考えあうことが大切となる。

## 【参考までに】

絵の順番 ① → ② → ③ → ④ → ⑤ → ⑥ → ⑦ → ⑧  
1枚目左上 右上 左下 右下 2枚目左上 右上 左下 右下

# どう並べばいいのかな カード



